

2008年3月号

ほくし

発行所

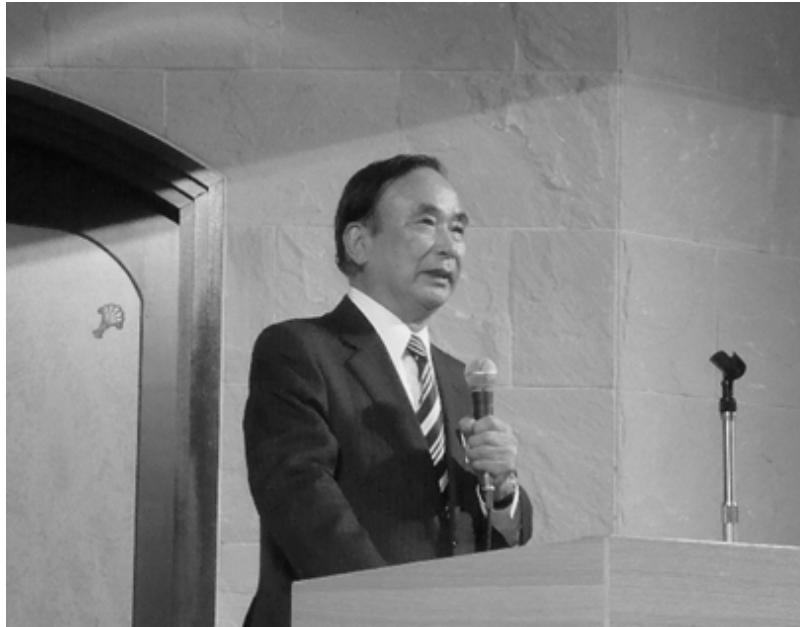
社団法人 大阪北区歯科医師会

大阪市北区南森町1丁目4番28号

プールパール南森町205号室

TEL(06)6363-0016 FAX(06)6363-0046

平成二〇年月二五日(火)、梅田玉姫殿において、平成二〇年新年互礼会が、関係官公署および団体代表、議員の来賓を招き、八三名の出席で開催された。大塚専務理事が司会を務め、中谷副会長の開会のことばで始まり黒川会長が新年の賀詞



と参会への謝辞を述べた。そして、この二年間で我々のホームページに二四、〇〇以上のアクセスがあり、そのなかでも、会員以外の区民からのアクセスが増えていることなど、IT化の成果が着実に現れていることをはじめ、会員一丸となつ

## 平成20年 新年互礼会開催

梅田玉姫殿

H20.1.15

た活動についての報告と感謝、今年の活動への思いを述べた。(前号の年頭所感を参照)

続いて、岡邦恭大阪府歯科医師会会長に御挨拶を戴いた。

賀本庶務理事による来賓

各位の紹介の後、横山隆文北区長、天津弘二北保健福祉センター医務保健長、末澤慶昭大阪府北区医師会会長、中山泰秀衆議院議員、久谷眞敬大阪府議会議員に御祝辞を戴き、荒起秀多北区薬剤師会会長の音頭で乾杯し、祝宴に移った。

当日はたいへん冷え込み、寒さの厳しい夜であったが、まさに我々の目指す、「明るい活気ある歯科医師会」となり、来賓各位からも、ご好評をいただいた。



あつという間であつたが、東郷副会長の閉会のことばでお開きとなった。尚、来賓各位は次の通りであつた。



(順不同敬称略)

岡邦恭(府歯会長) 田口洋見(府歯常務理事) 天羽隆(府歯理事) 水沼和夫(府歯連盟常務理事) 橋本収(府歯国保専務理事) 中山泰秀(衆議院議員) 久谷眞敬(府議会議員) 田中ゆたか(大阪府議会議員) 小玉隆子(大阪府議会議員) 美延映夫(大阪府議会議員) 横山隆文(大阪府北区長) 天津弘二(北区保健福祉センター医務保健長) 藤嶋誠(北消防署長) 末澤慶昭(大阪府北区医師会会長) 荒起秀多(北区北薬剤師会会長) 速見憲(大阪府歯科技工士会会長) 小田純司(大阪府歯科技工士会北支部長) 永井るみこ(大阪府歯科衛生士会会長) 大谷るり佳(大阪府歯科衛生士会北支部長)

(総務部・佐々木裕記)

## パノラマ

中国製冷凍餃子による中毒事件は多くの日本人に「食の安全性」について考えさせる機会となったのではないだろうか。日本の食料自給率は今や三九%にまで落ち込んでおり、主要先進国では最低レベルである。日本人の食生活が変化し、自給が可能な米の消費量が減少する一方で、輸入依存度が高い食品の消費が増え、さらに近年のデフレ経済により海外の安価な農産物の輸入が急増していることが要因である。安全なものを口にする為にも今こそ国内の自給率を上げる

努力が必要であるが、農村では高齢化や農業従事者の減少が続く上に燃料費の高騰もあり農業界は崩壊寸前で政府の農業政策もあまり効果を上げていない。

歯科医療界も他人事ではなく、今回の改定で歯科診療報酬は〇・四二%の引き上げとなるが、薬価・材料費が一・二%引き下げられている為全体では〇・八二%引き下げのマイナス改定となり崩壊の瀬戸際にまで追いつめられている。安心して医療が受けられる為にもよりいっそうの政府の対応を期待したい。(K)

## 北歯ゴルフ同好会白浜遠征

H20  
2.10.11

平成二〇年二月一〇／十一日(日/月)に、「朝日ゴルフクラブ白浜コース」に於いて、一泊二日2Rプレーのゴルフ遠征を開催した。参加者はメンバー六名、ビジター四名の合計一〇名で、出発当日の大阪は、大雪で集合場所の中央郵便局に来るまでが大変な状況であった。参加者の日ごろの行いがよかったのか、現地までの交通はスムーズで、白浜のゴルフ場では、風は

きつかったが、天候にも恵まれ、快晴の中、少し汗ばむくらいの二日間であった。今回は二日間トータルのネットスコアで順位を決め、五班の岡田修三先生が優勝、十一班の橋本收先生が二位という結果となった。



参加もお受けしております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

(大塚俊裕記)

## 19年度 北歯ゴルフ同好会 白浜遠征成績

| RANK | NAME  | 2月10日 |    |     |     | 2月11日 |    |     |     | HCP N合計 次回HCP |     |    |
|------|-------|-------|----|-----|-----|-------|----|-----|-----|---------------|-----|----|
|      |       | OUT   | IN | G   | NET | OUT   | IN | G   | NET |               |     |    |
| 優勝   | 岡田 修二 | 57    | 54 | 111 | 83  | 51    | 46 | 97  | 69  | 28            | 152 | 19 |
| 準優勝  | 橋本 收  | 45    | 43 | 88  | 78  | 46    | 42 | 88  | 78  | 10            | 156 | 8  |
| 3位   | 橋本 哲志 | 44    | 63 | 107 | 83  | 48    | 50 | 98  | 74  | 24            | 157 | 21 |
| 4位   | 大塚 俊裕 | 47    | 45 | 92  | 83  | 50    | 46 | 96  | 87  | 9             | 170 |    |
| 5位   | 木村 哲也 | 44    | 44 | 88  | 81  | 49    | 48 | 97  | 90  | 7             | 171 |    |
| 6位   | 高麗 誠紀 | 53    | 55 | 108 | 88  | 53    | 50 | 103 | 83  | 20            | 171 |    |
| 7位   | 水沼 和夫 | 61    | 57 | 118 | 88  | 60    | 64 | 124 | 94  | 30            | 182 |    |
| 8位   | 水沼 武史 | 71    | 65 | 136 | 100 | 60    | 73 | 133 | 97  | 36            | 197 |    |
| BB   | 加納 晴彦 | 59    | 58 | 117 | 94  | 61    | 68 | 129 | 106 | 23            | 200 |    |
| 10位  | 橋本 浩一 | 78    | 71 | 149 | 113 | 84    | 75 | 159 | 123 | 36            | 236 |    |

| (2月10日) |             | (2月11日)     |  |
|---------|-------------|-------------|--|
| ベストグロ   | 木村 哲也       | 橋本 收        |  |
| ドラコン    | 橋本 哲志、水沼 武史 | 橋本 哲志、木村 哲也 |  |
| ドラチョン   | 加納 晴彦、加納 晴彦 | 高麗 誠紀、高麗 誠紀 |  |
| ニアピン    | 橋本 哲志、橋本 哲志 | 橋本 哲志、橋本 哲志 |  |
|         | 水沼 武史       | 岡田 修二       |  |
| 大波      | 橋本 浩一       | 水沼 武史       |  |
| 小波      | 高麗 誠紀       | 橋本 哲志       |  |
| ノーバンカー  | 該当者なし       | 該当者なし       |  |
| 並び賞     | 木村 哲也       | 該当者なし       |  |

※：北歯コンペは、同ネットの場合の順位はハンディ上位、年齢上位、女性上位の順で決定します。敬称略/順不同

# 学術講演会

## 歯周病治療における矯正治療およびインプラント治療とのかわり

H20  
2.12

平成二〇年二月十一日(火)に阪本貴司先生(十一班)を講師にお招きし、「歯周病治療における矯正治療およびインプラント治療とのかわり」と題した講演が行われた。阪本先生はインプラントや歯周病治療に日頃から情熱を注いだ臨床を行われており臨床例を中心に歯を長期保存していくために矯正治療やインプラント治療をどの様に組み合わせていくかをわかりやすい内容でお話いただいた。

# 税務申告説明会開催

H20  
2.4

平成二〇年二月四日(月)午後六時より「ガーデンシテイククラブ大阪」において税務説明会が開催されました。中川晴彦常務理事の司会進行のもと、黒川会長の挨拶で始まり、続いて北税務署の平松繁和副署長の挨拶の後、個人課税第一部門角



ご講演では歯周病は厚生労働省が歯科の分野で唯一、生活習慣病として認定しているため歯科医も歯周病と全身との関わりを考えた歯周病への取り組み(健康日本21)をもっと意識する必要がありますがあることを強調された。



谷楨彦統括国税調査官により「e-Tax」平成一九年所得税の改正について説明していただきました。今回はその後、平松副署長より決算に行くまでの注意事項を事例を含めて解りやすく説明していただきました。参加者は二十二名でした。

(医療管理部・中川晴彦記)

# 編集後記

ほくし発行でいつもお世話になっている三宅印刷の若林さんにお子さんが誕生しました。おめでとうございます。

歯周病への取り組みとしては基本治療や歯周外科の大切さの他、矯正医と連携して矯正治療を取り入れることにより、清掃器具の到達性・咬合性外傷の除去・審美性を高める等多くの利点があること、インプラント治療を取り入れることにより臼歯欠損の咬合支持の回復・残存歯への負担軽減(隣

接歯の骨の保存も可能になる)・審美的修復など大きな利点があることを症例中心に丁寧にお話いただいた。

歯周病を生活習慣病として再認識し口腔内も大きな視点に立って考えていく事の大切さは会員にとって非常に有意義な内容であった。他にアナフィラキシーの発現時の補助治療として使用するアドレナリン注射液(エピペン)をマイライン製薬上西敏夫様にお話いただいた。(学術部・英保武志記)